



ふれ愛

No.100

令和2年4月1日

発行 川島ロイヤル・ワム・タウン広報委員会
〒350-0123
埼玉県比企郡川島町大字畑中 478 番地 1

電話：049 (297) 2811
FAX：049 (297) 0535
ホームページアドレス <http://www.kl-wam.jp/>

自転車は“気分転換”のアイテム

平成の森・川島病院



通勤・通学にはもちろん、幅広い世代にとってマストアイテムになっている「自転車」、特にスポーツタイプの自転車は機能性とデザインの両方に優れているものが多く、日常の交通手段としてだけでなく、ファッションの一部やサイクリングなどのアウトドアシーンでも活躍しています。

私も昨年に自転車（クロスバイク）を購入し、様々なシーンで活用していますが、ライドする一番の理由は“気分転換”です。ペダルを漕ぎ、色々な場所に行き、景色を見たり、写真を撮ったり、人や動物、植物と触れ合う、そうすることで日常では感じる事が出来ない開放感や満足感を得ることができています。そしてその感覚が、時には仕事にも生かせるインスピレーションを与えてくれたりします。

自転車には快適なライドを演出するアイテムが多数ありますが、私の自転車にも「フリーパワー」という特殊な“ギア”が内蔵されています。

このギアはかなり優れており、体への負担を軽減しながら、漕ぐ力をアシスト、スムーズな乗り心地を実現し、いくら漕いでも疲れにくい構造になっております。その快適度は、ライドする度に“日本一周が出来る”という錯覚さえも引き起こさせられます。



所有している自転車は決してブランド品ではないのですが、ライドを重ねるごとに愛着が出てきて、今では手放したくない、無くてはならない、親友のような良きパートナーになっています。

今後は自転車好きの仲間を増やしてサークル活動などが出来たら面白いかなと考えておりますので、一緒に風を感じながら“気分転換”をシェアしたい方はご連絡をお待ちしております。

地域医療連携部 医療ソーシャルワーカー 齊藤 俊彦

第28回埼玉県理学療法学会に参加!! 平成の森・川島病院

令和2年1月19日(日)に大宮ソニックシティにて第28回埼玉県理学療法学会が開催されました。今年の学会テーマは「進取果敢～新時代に挑む理学療法の可能性～」とし、日頃のリハビリテーションについて見つめ直す良い機会になりました。今回は当院リハビリテーション科より理学療法士の堀一樹さん、平塚大貴さんがそれぞれ発表しました。

当日は緊張感漂う中、お二人とも堂々と発表することができました。さらに他病院や他施設の理学療法士の方々より貴重な意見をいただくこともでき、充実した時間を過ごすことができました。今後とも学会等に参加することで、患者様のため

に皆で知識や技術を高めていきたいと思えます。

リハビリテーション科 理学療法士 新井 幸雄



新入職員のご案内 気持ちも新に仲間入り

介護老人保健施設 平成の森

インドネシアからの留学生、ウルル、タントリ、ブディアントの3人が、この3月に関東福祉専門学校を見事に卒業しました。2年間、週末は平成の森で実習を受けながら懸命に勉強を続けてきた結果です。

最初は言葉や仕事に戸惑うこともありましたが、今では日本語能力試験のN2を取得し、業務では夜勤の勤務も任せられる程に成長しています。4月から介護福祉士となり、気持ちも新に頑張る意気込みです。

これからは週末だけでなく常勤として勤務しますので、3人が益々介護の仕事と日本を好きになってくれるよう、皆さんも応援よろしくをお願いします。



介護老人保健施設
平成の森
ウルル



介護老人保健施設
平成の森
タントリ



介護老人保健施設
平成の森
ブディアント

居宅介護支援事業所 きずな



居宅介護支援事業所
きずな
福田 和正

この度、「居宅介護支援事業所 きずな」に2月より入職を致しました福田和正と申します。

私はこれまでの法人営業等の経験を活かし自由な発想と質の高いサービスを心掛け介護支援業務に従事してまいりましたが、利用者様と触れ合うごとに医療介護の連携が最も重要なのではと考えております。

私生活では新たな趣味に取り組みながらできるだけ自立に向けた支援ができるよう努めてまいりたいと考えておりますので、ご指導を頂けますようお願い申し上げます。

節分：豆まき会 ロイヤルケアホーム川島

2020年の立春行事の一環として2月3日にロイヤルケアホーム川島にて恒例の節分（豆まき）を行いました。久末所長の誘導、声掛けにて各階の食堂を廻りました。鬼になった職員が大きな声



で“元気ない者は食っちゃもうぞ”と言いながら利用者様に近寄ろうとすると、“鬼は外”“福は内”と繰り返しながら、利用者様は手に持った豆を一斉に鬼に向けて力強く投げつけておりました。“痛い痛い、たまらない降参”と言いながら逃げ出す鬼を見て、利用者様の顔には満足感の笑顔が満ち溢れておりました。その後、お部屋におられる利用者様のところにも訪問し、同じように楽しんで頂きました。



楽しめる行事として今後も継続し、利用者様の生き活きとした笑顔等を忘れず企画し、実施したいと存じます。

第24回埼玉県介護老人保健施設大会に参加して 通所リハビリテーション

令和2年2月6日、大宮ソニックシティにて第24回埼玉県介護老人保健施設大会「彩ろう豊かな高齢社会を～時代を超えて世代を繋ぐ老健の力～」が行われました。

当通所リハビリテーションでは2018年から認知症予防の一環として有酸素運動と認知課題を組み合わせたプログラム「コグニサイズ」を導入し研究を続けてきました。今回、「通所リハビリテーションでのコグニサイズの導入～認知機能に与える影響についての検討～」として10ヶ月間の研究成果をまとめ発表させていただきました。

コグニサイズの実施前後にMMSEやCDR等で評価を行い分析した結果、認知機能、特に注意機能の改善に影響することが示されました。コグニサイズに関する研究はまだ報告が少なく課題も多くありますが、発表する機会をいただき良い刺激となりました。

参加したセッションでは、生活リハビリを活性化させる取り組みについての報告がありました。その施設のみで使用できる通貨を発行し使用でき

る仕組みを作り、その影響を認知機能の変化と共に研究されていました。生活リハビリを定着させる工夫や通貨を用いることで利用者間の交流や意欲の向上に繋がった点は参考になりました。成果を挙げるための具体的な研究内容は得るものが多く、有意義な研修となりました。

今回学んだことを日々の業務や今後の研究に活かし実践していくことで、より良い施設作りの一端を担えるよう精進していきたいと痛感しました。



節分：豆まき会 平成の森・川島病院

今年もウィリアムテルの曲に合わせて節分（豆まき）が盛大に行われました。毎年鬼に扮したりハピリスタッフは大変だと思いますが患者様は大盛り上がり、笑顔も多くみられ、普段あまり参加出来ない患者様も豆まきの時だけは参加する方も多くいます。

豆まき終了後には赤鬼・青鬼さんから息を上げながら「又来年」の声を聴き、患者様スタッフ一同共に又又大ウケ、これだから節分のイベントは止められません。

来年も沢山の患者様とお待ちしていますので鬼さん達も頑張ってくださいね。



無料送迎車の運行変更に関するお知らせ 2020年4月改訂

2020年4月1日より無料送迎車の運行が下記の通り変更となりました。

お越しの際					
桶川駅 ⇒ 病院・老健			東松山駅 ⇒ 病院・老健		
月～土曜	時	日 曜	月～土曜	時	日 曜
	09	30		09	40
	10			10	
00	11	30	00	11	30
00	12		00	12	
00	13			13	
00	14	00	00	14	00
00	15		00	15	
	16	00		16	00
	17			17	

お帰りの際					
病院・老健 ⇒ 桶川駅			病院・老健 ⇒ 東松山駅		
月～土曜	時	日 曜	月～土曜	時	日 曜
	09	10		09	10
30	10		30	10	
30	11	00	30	11	00
30	12			12	
30	13	30	30	13	30
30	14		30	14	
	15	30		15	30
	16			16	
30	17	30	30★	17	30★

※★印の17：30便は【若葉駅】行きとなりますのでご注意ください。

※変更に伴い【若葉駅】、【川島クリニック】の定期送迎便は廃止となりました。

ご理解、ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

編集後記

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の防止対策で、連日、行事やイベントの中止が続いており、外出も控えるようになってきています。川島ワムタウンでも面会禁止の措置を執ったり、外部との接触をなるべく控えているため、広報の記事作成が困難な状況になっております。桜が咲く頃には感染拡大も落ち着いて、規制も緩和されて、皆さまに色々な記事をお届けできることを願っています。



平成の森・川島病院

電話 049 (297) 2811

介護老人保健施設 平成の森

電話 049 (297) 8808

ロイヤルケアホーム川島

(サービス付き高齢者向け住宅)

電話 049 (299) 0880

居宅介護支援事業所 きずな

電話 049 (297) 8797

訪問看護ステーション

平成の森

電話 049 (297) 8331

川島クリニック

電話 049 (297) 8783